

一般社団法人 日本原子力学会 標準委員会
第 73 回 リスク専門部会 議事録

1. 日 時：2025年8月8日（金）13：30 ～ 16：00

2. 会議方式：Web 会議

3. 出席者（敬称略）

（出席委員）高田(孝)部会長，桐本副部会長，竹下幹事，水野幹事，山中幹事，大鳥，柿木，
栗坂，佐藤(親)，佐藤(寿)，武部，玉置，三輪，吉田（14名）

（代理出席）片桐（倉本委員代理／外的事象 PRA 分科会委員），
浅野（森山委員代理／常時参加者）（2名）

（欠席委員）江藤，高田(毅)，廣川（3名）

（委員候補）竹次 秀一（関西電力），菰澤 貴之（三菱重工業）（2名）

（常時参加者）西村（1名）

（欠席常時参加者）小城，鈴木，濱口（3名）

（説明者）【レベル 1PRA 分科会】橋本幹事

【地震 PRA 作業会】根岸幹事，平塚委員，渡邊委員

【レベル 2PRA 分科会】山越幹事

【JIWG】西村コーディネータ（延べ6名）

（事務局）大沼，平野（2名）

4. 配付資料（議事録末尾に記載）

5. 議事内容

事務局から開始時，委員総数19名中，16名が出席しており，成立に必要な定足数（14名以上）
を満たしていることを確認した。

(1)前回議事録（案）について（RKTC73-1）

前回議事録（案）について事前に配付されていた内容で承認された。

(2)人事について（RKTC73-2）

事務局から資料に基づき，専門部会及び分科会の人事について以下の提案があり，委員の退任等
が確認され，審議の結果，委員の選任等が決議された。

委員選任された竹次氏，菰澤氏からご挨拶をいただいた。

また，部会長，副部会長の協議により，幹事として竹次氏が指名された。

【リスク専門部会】

◆決議事項

(a)委員選任

竹次 秀一	関西電力
菰澤 貴之	三菱重工業

(b)委員再任		
佐藤 親宏	テプコシステムズ	2025.11～2027.10

◇確認事項

(a)委員退任		
沼田 健	関西電力	2025.07.03
田中 太	三菱重工業	2025.07.31

【分科会】

○レベル 1PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任	
浦上 貢輔	三菱重工業
竹次 秀一	関西電力

◇確認事項

(a)委員退任		
竹中 聡	三菱重工業	2025.04.01
岩谷 泰広	中部電力	2025.07.01
生野 健一郎	関西電力	2025.07.25
(b)委員所属変更		
竹中 聡	MHI NS エンジニアリング → 三菱重工業	2025.04.01
岩谷 泰広	電力中央研究所 → 中部電力	2025.07.01

○レベル 2PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任	
竹次 秀一	関西電力

◇確認事項

(a)委員退任		
大島 渉	関西電力	2025.07.16
(b)常時参加者登録解除		
平塚 大悟	九州電力	2025.07.04
(c)常時参加者登録承認		
岡本 直樹	九州電力	

○レベル 3PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任	
上村 拓也	関西電力
嶋田 和真	日本エヌ・ユー・エス
箕浦 駿介	日本原子力発電

◇確認事項

(a)委員退任

神野 職	日本原子力発電	2025.07.23
西 朋秀	関西電力	2025.07.23
斯波 宇司	日本エヌ・ユー・エス	2025.07.23

(b)常時参加者登録解除

小形 好弘	日本原子力発電	2025.07.01
-------	---------	------------

(c)常時参加者登録承認

神野 職	日本原子力発電	
------	---------	--

○外の事象 PRA 分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任

竹次 秀一	関西電力	
藤岡 文平	日立 GE ベルノバニュークリアエナジー	

◇確認事項

(a)委員退任

沼田 建	関西電力	2025.07.24
廣川 直機	日立 GE ベルノバニュークリアエナジー	2025.07.24

○PRA 品質確保分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任

竹次 秀一	関西電力	
羽佐田 剛	東京電力ホールディングス	

◇確認事項

(a)委員退任

喜多 利亘	東京電力ホールディングス	2024.06.30
生野 健一郎	関西電力	2025.07.25

(b)幹事退任

生野 健一郎	関西電力	2025.07.25
--------	------	------------

(c)幹事指名

竹次 秀一	関西電力	
-------	------	--

○核燃料施設リスク評価分科会

◆承認決議事項

(a)委員選任

柿木 俊平	原子燃料工業	
玉置 等史	日本原子力研究開発機構	
二木 貴敏	東京電力ホールディングス	

◇確認事項

(a)常時参加者登録解除

(b)常時参加者登録承認

山本 将寛 日本原燃
森 憲治 原子力規制庁
横塚 宗之 原子力規制庁

(3)【報告・審議】(RKTC73-3-1~2)

“原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル 1PRA 編)”と“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準(レベル 1PRA 編)”の廃止に関する書面投票結果及び受け付けた意見の対応について

(担当：事務局，レベル 1PRA 分科会 橋本幹事)

説明者から資料に基づき，書面投票におけるコメント対応について説明があり，審議の結果，専門部会として廃止を承認し，本日のコメントを反映し，次回の標準委員会で報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

C：対応表の形とするのは手間がかかる。該当箇所を PDF 化して連絡する方法も考えられる。

C：引用側が標準全体を参照しているのであれば，新しい標準を参照するように案内するのが良いと思う。

C：全体でなく部分であれば，正誤表の場合と同じような扱いで HP に掲載してはどうか。

C：他の専門部会，分科会にも引用の有無を確認する必要がある。

Q：廃版にした標準を PDF で安く販売する，ということは可能か。

A：転載許諾取得していた部分が無ければ可能かもしれない。あるいは，当面は販売し続けるという方法も考えられる。

C：その場合，引用している相手先が無くなるまで販売することになる。

C：その場合，有償とするか，無償とするかも考える必要がある。

C：本件の根本的な問題は，廃止に関する規定が無いことだと思う。

C：廃止標準を他の標準で引用している場合への考慮については，この標準に限らず，今後同様のケースが起こりうるので，標準委員会全体として対応方針を考える必要がある。

8/22 の標準活動基本戦略タスクの議題とし，協議する。

(4)【報告・審議】(RKTC73-4)

“原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の利活用事例集：202X”の新規作成に関する趣意書説明について

(担当：外的事象 PRA 分科会 地震 PRA 作業会 平塚幹事，渡邊委員)

説明者から資料に基づき，題記技術レポートの新規作成について説明があり，審議の結果，この内容で次回の標準委員会へ報告することが決議された。

主な質疑，コメント等は以下のとおり。

Q：リスク情報の利活用に関しては，講習会等を通じて紹介する予定はあるのか。

A：原子力学会 2025 秋の大会の企画セッション(9/12)，及び講習会(11月27-28日)にて紹介をして行く予定としている。なお，今回の講習会に関しては，標準改定が中心と

なるが、リスク情報の活用事例についても、しっかり伝えて行きたいと考えている。

C：今回の講習会は標準改定が中心とのことであるが、新規の技術レポート発行後のリスク情報の利活用を中心とした講習会にも期待している。

(5)【報告】（RKTC73-5-1～4）

“原子力発電所に対する津波を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準”改定の本文、附属書、技術レポートの構成案に対する意見照会について

（担当：外的事象 PRA 分科会 津波 PRA 改定作業会 桐本副主査）

説明者から資料に基づき、題記標準及び技術レポートの改定版の構成案について説明があり、引き続き検討を進めることとした。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C：グレーデッドアプローチの具体的な適用がポイント。また、新知見の整理に AI を活用する。

C：本来は標準群の上に基本的な考え方があるべきで、グレーデッドアプローチはむしろそちらに位置付けられるのかもしれない。この改定の機会においても、津波だけに拘らずに本来 PRA のグレーデッドアプローチとはどうあるべきかを考えながら議論してほしい。

Q：今回の改定で標準のスリム化についてどのように考えているか。

A：津波に関してはもともと学術的、教科書的な変わらないもののだけを本体、附属書に記載していたので、標準は大きくは変わらず、技術レポートが分厚くなる見込みである。

Q：前回、転載許諾に時間がかかった。できるだけ転載でなく参照等にすれば合理的に進められるのではないか。

A：これまでの経験を踏まえ、作成段階から配慮して進める。

(6)【報告】（RKTC73-6）

日本原子力学会2025秋の大会 企画セッション“地震安全に係わるより高度な意思決定実践のための地震PRA標準の利活用について”の概要紹介について

（担当：外的事象PRA分科会 地震PRA作業会 根岸幹事）

説明者から資料に基づき、秋の大会における企画セッションの概要について説明があった。また、地震 PRA 標準の講習会を 11 月 27、28 日に開催する旨の紹介があった。念のため、講習会の開催案内を事務局からリスク専門部会関係者へ連絡することとした。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C：グレーデッドアプローチの具体的な適用がポイント。また、新知見の整理に AI を活用する。

Q：講習会への参加者募集は、いつ頃を予定しているのか？

A：学会の9月のメーリングリストにて、参加募集を予定している。

C：講習会の案内が完成しているようであれば、リスク専門部会関係者で情報を共有することとする。また、原子力学会 2025 秋の大会企画セッションに関しては、最終日 9 月 12 日とのことで参加人数に不安があるとのことなので、委員の方も参加するようにお願いしたい。

(7)【報告】(RKTC73-7)

用語辞典の確認について(標準戦略タスク幹事会での各専門部会への確認の依頼事項)

(担当: 桐本副部会長)

説明者から資料に基づき、用語辞典データベースの最新化について作業依頼があった。8/31 期限。各分科会から確認結果、追加の有無を桐本副部会長へ回答することとした。

特にコメント等は無かった。

(8)【報告】(RKTC73-8)

分科会活動状況について

(担当: 各分科会代表者等の関係者)

資料に基づき、分科会及びリスク情報活用検討タスクの活動状況について確認した。

外的事象 PRA 分科会の活動の中の SMiRT28 について、部会長から補足説明があった。

特にコメント等は無かった。

(9)【報告】(RKTC73-9)

倫理教育

(担当: 水野幹事)

説明者から資料に基づき、6 月の標準委員会における倫理教育の概要について紹介があった後、意見交換を行った。

(10)【報告】(RKTC73-10)

JCNRM への JIWG 活動報告について

(担当: JIWG 西村コーディネータ)

資料に基づき、9 月の JCNRM への報告予定内容について紹介があった。この報告資料の完成版ができたところで、委員各位へ情報共有をし、必要に応じコメントを連絡することとした。

主な質疑、コメント等は以下のとおり。

C: 今後のスケジュールに関し、ASRAM2026 の開催予定に差し替えるべき。

A: 拝承。

C: 各分科会関係者においては、引き続き資料作成への協力をお願いする。未完成の資料については、後日、委員各位へ情報提供すること。

6 その他

(1) 桐本副部会長から、タスク幹事会の情報共有があった。

- ・ISOに関し、SC6国内対策委員会から検討依頼があった場合の対応について手順を整理している。
- ・来年春の年会の企画セッションのテーマ募集している。(8/20〆切)長期的なテーマ出しでもよいので提案あれば出してほしい。

(2) 事務局から用語辞典、標準作成ガイドラインが6月の標準委員会で改定された旨の連絡があり(最新は2025年版)、傘下の分科会、作業会へ周知するよう依頼があった。

(3) 今後の予定

次回は、2025 年 11 月 13 日(木) 13:30 からの開催となった。

【配付資料】

- RKTC73-0 第 73 回リスク専門部会議事次第
- RKTC73-1 第 72 回リスク専門部会議事録（案）
- RKTC73-2 人事について
- RKTC73-3-1 “原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 1PRA 編）”と“原子力発電所の出力運転状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 1PRA 編）”の廃止に関する書面投票結果について
- RKTC73-3-2 レベル 1PRA 旧標準の廃止について
- RKTC73-4 “原子力発電所に対する地震を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準の利活用事例集：202X”の新規作成に関する趣意書
- RKTC73-5-1 “原子力発電所に対する津波を起因とした確率論的リスク評価に関する実施基準”改定の本文，附属書，技術レポートの構成案に対する意見照会について
- RKTC73-5-2 第 1 回津波 PRA 作業会議事録
- RKTC73-5-3 第 2 回津波 PRA 作業会議事録(案)
- RKTC73-5-4 津波 PRA 改定作業会委員名簿
- RKTC73-6 日本原子力学会 2025 年秋の大会（9/10-12 北九州国際会議場・AIM）企画セッション提案書
- RKTC73-7-1 用語辞典の確認プロセスについて
- RKTC73-7-2 標準委員会・用語辞典データベース
- RKTC73-8 分科会の活動状況について
- RKTC73-9-1 倫理教育受講状況フォロー表（2025/8/8 時点）
- RKTC73-9-2 倫理教育に係る委員の主なご意見
- RKTC73-10 Topics of Japan IWG Sep.2025

参考資料

- RKTC73-参考 1 リスク専門部会委員名簿
- RKTC73-参考 2 リスク専門部会出席実績

以 上